

(案)

「まちづくりの羅針盤」に基づく
令和7年度 実施計画

Mission

一人ひとりの“想い”をつなぎ
誰もが“幸せ”になれる 「いいムラ」を創る

Vision

人口減少対策 新たな基盤整備
DXの推進 安全・安心の確保

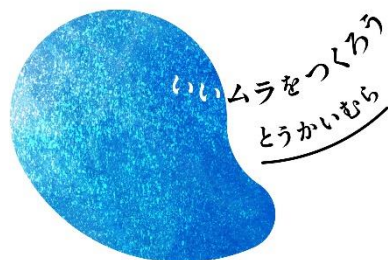
Value

語り合い 通じ合う心を大切にします
共に挑戦し創り上げる心を大切にします
今と未来のためにみんなが行動します

令和7年2月

目 次

1. はじめに ～「まちづくりの羅針盤」とは～	3
2. 令和7年度実施計画の概要	4
3. 実施計画策定の経過	4
4. 令和7年度の行政運営について	5
(1) 行政運営の基本的な考え方	5
(2) 重点的に取り組む政策（「まちづくりの羅針盤」の4つのビジョン）	5
5. 令和7年度実施事業の体系と主要事業の概要等	6
(1) 体系	6
(2) 主要な取組みの概要	7
ビジョン1 （テーマ：「人口減少対策」）	8
ビジョン2 （テーマ：「新たな基盤整備」）	13
ビジョン3 （テーマ：「DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進」） ..	16
ビジョン4 （テーマ：「安全・安心の確保」）	19
重点政策パッケージと「両輪」で進める、各種分野別計画の重点的取組み.....	24
村発足70周年記念事業	27
(3) 主な休廃止事業	29
6. 大規模建設事業の計画的な実施	31



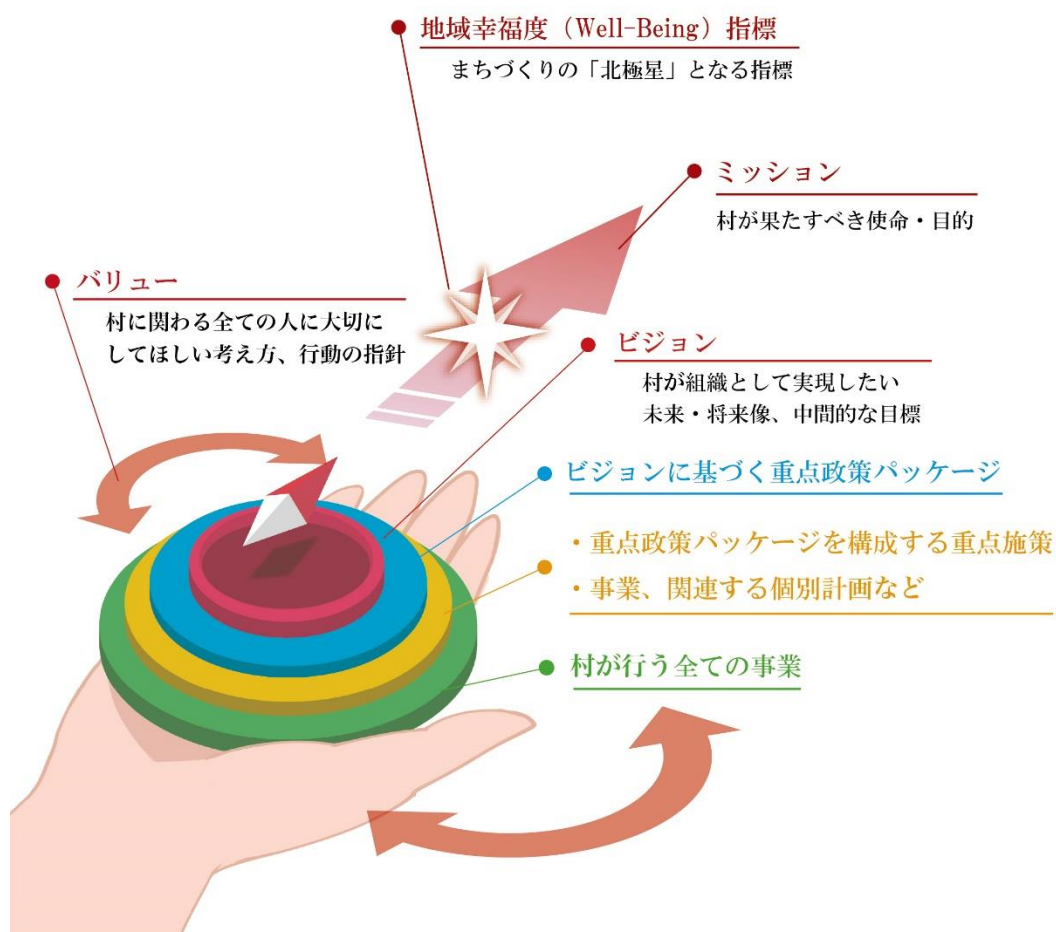
1. はじめに ～「まちづくりの羅針盤」とは～

令和7年度から、第6次総合計画に代わる新たな計画「まちづくりの羅針盤 ～“いいムラ”のデザインと実現～」がスタートします。同計画は、「ミッション・ビジョン・バリューの考え方を取り入れる」「簡素でわかりやすく、『柔軟』な計画とする」「指標を設定し広聴等を強化する」「計画の的確な運用を目指す」という新たな発想と展開を取り入れたものとしており、ミッションは、「村が果たすべき使命・目的」、バリューは、「村に関わる全ての人に大切にしたい考え方、行動の指針」として定義しています。そして、これらは時代によって変わらない、不変的なものとしています。

一方、ビジョンは、「村が組織として実現したい未来・将来像、中期的な目標」と位置付けており、こちらは社会情勢や村民のニーズ等によって変わりうる、可変的なものとしています。

「まちづくりの羅針盤」では、今後5年間で実現に向けて取り組む4つのビジョンを掲げ、それぞれに「重点政策パッケージ」を設定し、住民と行政が協働で目指す分野横断的な取組みを記載しています。

同計画の体系図は、下図のとおり、「羅針盤」をモチーフにしています。



2. 令和7年度実施計画の概要

令和7年度の実施計画は、「まちづくりの羅針盤」の各ビジョンに紐づく「重点政策パッケージ」の達成に直接的に寄与する事業を明確化するとともに、「まちづくりの羅針盤」には明示されてはいないものの、村の取組みを分野の「すき間」なく展開するために、各種分野別計画に基づく取組みのうち、重点的に推進するものを記載しています。また、時代や環境の変化により休止、廃止する事業を明らかにすることで、事務執行の指針とするものです。

村の財政については、村税を中心とした歳入が減少する中、行政需要の多様化による歳出の増大を抑制する必要があることから、「選択と集中」による事業手法等の精査と歳出削減をさらに進めるため、予算編成の手法として、従来の「積み上げ方式」ではなく、村民ニーズを的確に把握している各部において効率・効果的な取組みが行えるよう、部に予算枠を配分する「枠配分方式」を引き続き実施しました。

実施計画は、予算編成との連動性に留意し、後述の庁内横断的組織である「地域戦略推進実行本部」での議論・協議により策定されています。

3. 実施計画策定の経過

令和6年	9月18日	「令和7年度行政経営方針」通知
令和6年	11月7日	第8回地域戦略推進実行本部
令和6年	11月8日	
	～11月29日	担当課ヒアリングの実施
令和6年	12月23日	第9回地域戦略推進実行本部
令和7年	2月3日	「令和7年度実施計画（案）」及び「令和7年度予算（案）」庁議決定

4. 令和7年度の行政運営について

(1) 行政運営の基本的な考え方

① 挑戦意欲と改革マインドの徹底

社会環境が日々変化していく中で、常に挑戦意欲を持ち続け、情報をアップデートしながら業務改善に取り組みます。

② 官民共創の更なる推進

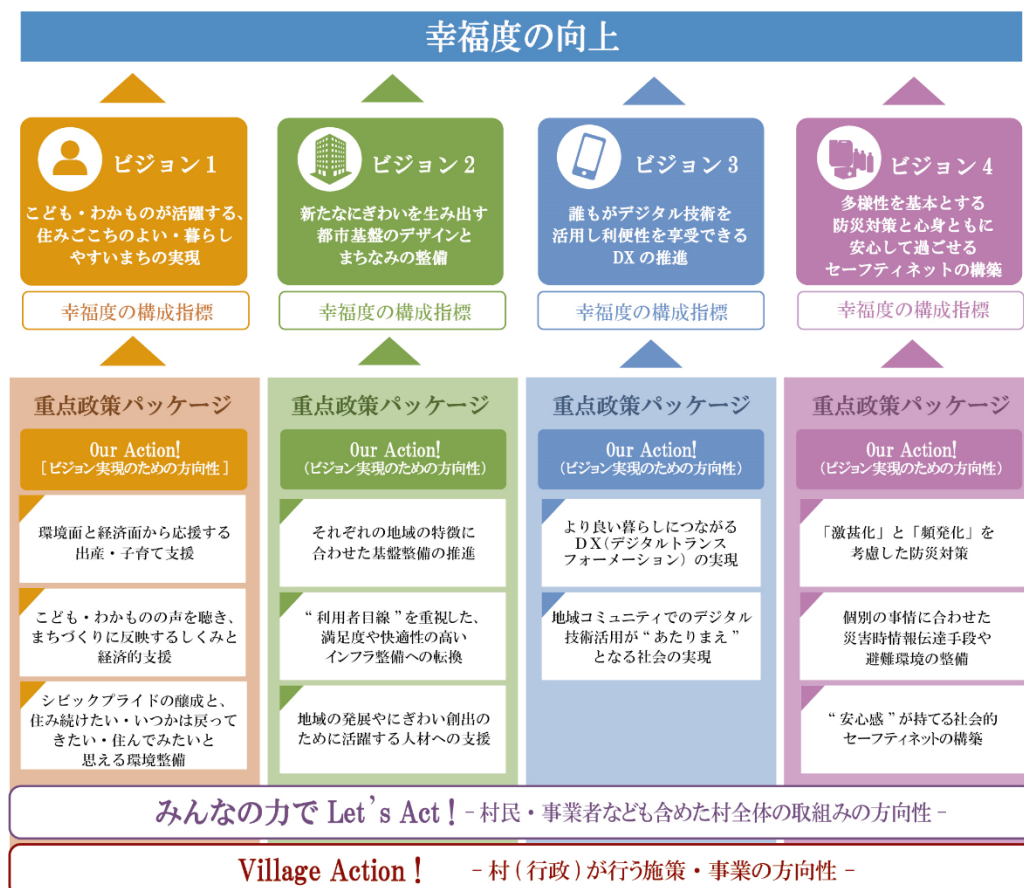
既存の連携協定に基づく施策の深化を図るとともに、新たな政策課題の解決に向けた官民共創へのチャレンジを推進します。

③ 多様性の尊重

様々な価値観が生まれる社会環境を踏まえ、多様性の尊重を意識します。

(2) 重点的に取り組む政策（「まちづくりの羅針盤」の4つのビジョン）

「人口減少対策」「新たな基盤整備」「DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進」「安全・安心の確保」をテーマとするビジョンを掲げ、それぞれに「重点政策パッケージ」を設定しています。



5. 令和7年度実施事業の体系と主要事業の概要等

(1) 体系

「まちづくりの羅針盤」と各種分野別計画、実施計画などの関係性は、下図により整理されます。村（行政）には数多くの分野別計画があり、それぞれに推進することが求められています。また、経常的な業務も着実に実施しながら、村政を運営していかなければなりません。

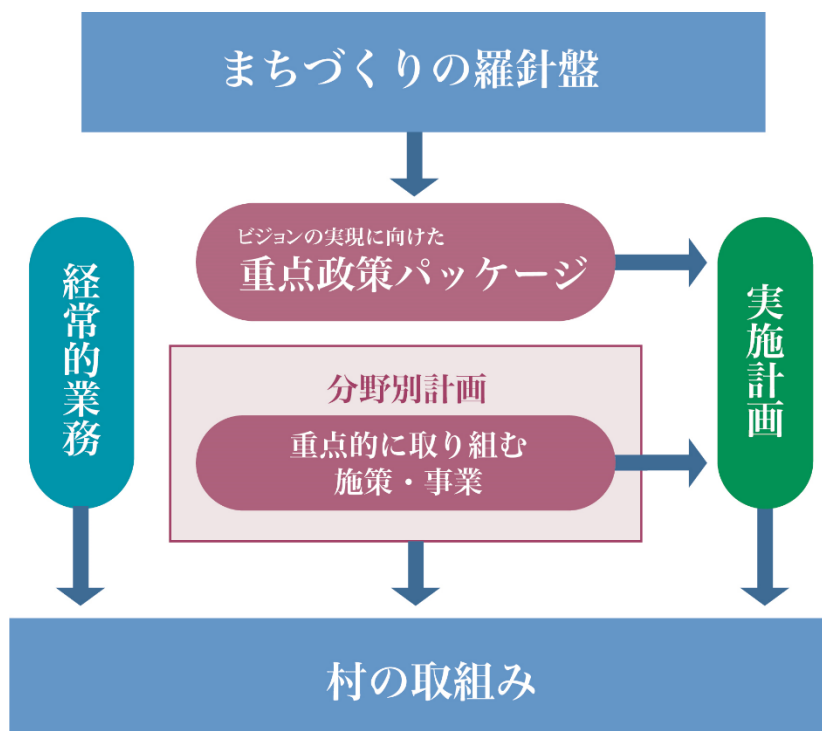
ビジョンの実現に向けた「重点政策パッケージ」に基づく政策は、分野を横断して特に重点的に取り組んでいきますが、分野別計画に基づく事業や経常的な業務も同時に実施することで、分野の「すき間」なく取組みを展開していきます。

実施計画においては、以下の2つを主軸に構成します。

- ・ビジョンの実現に向けた「重点政策パッケージ」の取組み
- ・分野別計画において重点的に取り組む施策・事業

※「重点政策パッケージ」に記載する取組みは分野横断的なものであるため、「〇〇事業」との表記はしていません。

<イメージ図>



次頁から「主要な取組みの概要」として、「重点政策パッケージ」の取組み等を掲載します。重点政策パッケージのうち、令和7年度において特に推進するものを「主な取組み」として列記し、パッケージの全取組みは一覧として示します。

なお、予算額については、取組みのタイトルにあわせて記載しているため、予算書における事業費の全てを記載している場合と、一部を記載している場合があります。

（２）主要な取組みの概要

ビジョン1 (テーマ:「人口減少対策」)

こども・わかものが活躍する, 住みごこちのよい・暮らしやすいまちの実現

Village Action! ～村(行政)が行う施策・事業の方向性～

1. こども・わかもののライフステージに応じた支援の実施

- 出産期: 健やかな妊娠・出産へ向けた多方面からの「包括的」支援
- 幼少期: 経済的支援ときめ細やかな相談・助け合い体制を両輪とした「伴走型」支援
- 小学期: 全てのこどもの体験や成長を平等に支援する「応援型」支援
- 中学期: スポーツや芸術などの興味・関心を見つけ, 高める「発展型」支援
- 高校期～: 将来の“夢”や“今やりたいこと”の実現を後押しする環境の充実

2. Uターンを促進するための継続的な関わりしろの創出とシビックプライドの醸成

3. 転入を促進するための経済的誘導策の拡充と心地よい住環境確保支援

4. 最先端技術との連携や起業・創業などの支援



ビジョン1の実現に向けた「重点政策パッケージ」の主な取組み

① 保育料の無償化				所管	子育て支援課
事業区分	拡 充	予算額	— 千円	対応するVillage Action	1
概要	保護者の所得や家族構成に関わらず、こどもが等しく保育を受けることができる環境を構築するため、令和6年度より実施している第2子以降の保育料無償化を拡充し、第1子についても無償化します。				
実施内容・予算根拠	●対象児童：次の要件を全て満たす児童を対象 ① 村内在住 ② 認可保育施設（村内外の認可保育所、認定こども園、地域型保育事業（家庭的保育・小規模保育・事業所内保育等））を利用 ③ 同一世帯における第1子以降の児童 ●対象費用：保育料（延長保育料や給食費等実費は対象外） ●その他：無償化にあたり、保護者の手続き等は不要（参考：令和6年度） 対象児童 約 427 人（0～2 歳児 村内認可保育入所者数 R7.2.1 現在） 保育料 約 45,100 千円				
② 在宅育児手当の拡充				所管	子育て支援課
事業区分	拡 充	予算額	48,000 千円	対応するVillage Action	1
概要	保育所等を利用せず、在宅で生後2か月～満3歳までの第2子以降のこどもを養育する保護者に対し支給している月1万円の手当について、子育て世帯のさらなる経済的負担の軽減を図るため、支給対象を第1子まで拡充します。				
実施内容・予算根拠	●支給対象者：対象児童を在宅で養育する保護者（村内在住者に限る） ●対象児童：生後2か月から満3歳までの第1子以降の児童（村内在住者に限る）※認可保育施設（認可保育所、認定こども園、地域型保育事業（家庭的保育・小規模保育・事業所内保育等））及び国立認可外保育施設 ●支給金額：児童1人当たり 1万円/月 ●支給方法：随時申請を受け付け、指定口座に支払う。 ●支給月：毎年10月・4月 【予算根拠】 <補助金>在宅育児手当：10,000 円×400 人（対象児数）×12 か月				
③ こども・わかもの応援給付金の支給				所管	学校教育課
事業区分	新 規	予算額	279,051 千円	対応するVillage Action	1
概要	近年、教育費に係る負担が増加していることから、こどもやわかものの学びや挑戦の機会を支援することを目的に給付金を創設し、1人当たり6万円を支給します。				
実施内容・予算根拠	●支給対象者：令和7年5月1日から7月1日まで村に住民登録がある小学校就学から18歳までの年齢の方 ●支給金額：1人当たり 6万円 ●支給方法：申請により児童手当支給口座又は指定口座に振り込む ●支給月：毎年10月（予定） 【予算根拠（主なもの）】 <交付金>こども・わかもの応援給付金 4,600 人×60,000 円 （小学生：2,100 人，中学生1,250 人，高校生等 1,250 人）				

④ わかもののまちの推進				所管	地域戦略課
事業区分	拡 充	予算額	10,966 千円	対応する Village Action	1
概 要	わかものが「まちを知り・まちに関わり・まちを好きになり、まちを語れる」仕組みづくりや、「若い世代がやりたいことにチャレンジできる環境づくり」に取り組めます。				
実施内容 ・ 予算根拠	●フレンドシップ協定に基づく東海高校との連携 ●わかものまちづくりの基盤づくり (わかもの会議・高校生まちづくりスクールの開催, こども・わかもの参画協議会, わかもの意見反映オンラインプラットフォームの創設, 大学等との連携協定の締結など) ●『わかもののまちサミット 2025』の開催 【予算根拠（主なもの）】 <講師謝礼> 東海高校・総合的な探求の時間：50,000 円 わかもの会議：90,000 円 まちづくりアドバイザー：250,000 円（50,000 円×5 回） <委託料> こども・わかもの参画協議会, オンラインプラットフォームの運営等：4,925,000 円 まちづくりスクール, わかもの会議の開催 等：2,168,000 円 <補助金> わかもののまちサミット 2025 開催補助金：1,000,000 円				
⑤ 新舟石川保育所の整備				所管	子育て支援課
事業区分	新 規	予算額	6,200 千円	対応する Village Action	1
概 要	保育の受け皿の確保及び老朽化施設の更新を目的として、令和9年度を開所予定として舟石川保育所の移転建て替え（リース方式）を行います。				
実施内容 ・ 予算根拠	【スケジュール（予定）】 ●令和7年度…建設用地の賃借, リース発注及び設計 ●令和8年度…工事着工 ●令和9年度…開所 【予算根拠】 令和7年度…建設用地の賃借：予算額 6,200,000 円 設計費はリース料に含むため, 令和7年度の支出なし 令和8年度…工事着工（予算想定：土地賃借料 等） 令和9年度…開所予定（予算想定：土地賃借料, リース料 等）				
⑥ プレコンセプションケアの推進				所管	健康増進課
事業区分	新 規	予算額	352 千円	対応する Village Action	1
概 要	“プレコンセプション”（若い男女が将来のライフプランを考え、早い段階から正しい知識を身に付け健康的な生活を送ること）を推進し、将来の健やかな妊娠や出産、次世代を担う子どもの健康につなげることを目的とし、高校生向けの健康教育による普及啓発と、妊娠を希望する女性や妊娠初期の女性に対する葉酸サプリメントの配布を行います。				
実施内容 ・ 予算根拠	●高校生向けの健康教育 ●妊娠を希望する女性、妊娠初期の女性に葉酸サプリメントの配布 【予算根拠】 <講師謝礼> 助産師：17,000 円 <消耗品> 葉酸サプリメント, 啓発物品：335,000 円				

⑦ 親子関係の形成支援				所管	子育て支援課
事業区分	新規	予算額	685 千円	対応する Village Action	1
概要	こどもとの関わり方や子育てに悩み、または不安を抱えている保護者及びそのこどもを支援するため、親子間における適切な関係性の構築を図るペアレントトレーニング等の講座を実施します。				
実施内容 ・ 予算根拠	●ペアレントトレーニング等の講座 【予算根拠（主なもの）】 <講師謝礼>ペアレントトレーニング講師謝礼：30,000 円（5,000 円×6 回） <職員研修負担金>保育所主任級職員の受講を想定 B P プログラム※ファシリテーター受講料：198,000 円（66,000 円×3 人） 認定申請料：30,000 円（10,000 円×3 人） ※B P プログラム：初めて赤ちゃんを育てている母親を支援する参加者中心型の学び・仲間づくりの場				
⑧ 移住・定住の促進等				所管	地域戦略課
事業区分	拡充	予算額	19,094 千円	対応する Village Action	3
概要	若い世代の転入促進やU J ターンを促進、応援、さらには関係人口の創出やふるさと意識の醸成の機会を創出する各施策を展開します。				
実施内容 ・ 予算根拠	●新婚世帯に対する引越し・住環境整備補助金の交付（とうかい住まいる応援補助金） ●若い世代の同窓会開催の支援（いいムラをつくろう同窓会開催支援補助金） 【予算根拠】 <補助金> とうかい住まいる応援補助金：200,000 円×60 件 支給対象者：新婚世帯の双方又はいずれか一方が、令和 4 年 4 月 1 日以降に転入の届出／申請日時点でいずれも満 39 歳以下／転勤、出向等で一時的に住民登録を行った者ではないこと 等 補助額：最大 200,000 円（1 世帯） いいムラをつくろう同窓会開催支援補助金：100,000 円×10 件 支給対象者：村内の小・中学校を卒業した 21 歳以上 39 歳以下で、クラスや部活動などの 10 人以上のグループ（シティプロモーションへの協力や村内飲食店の利用など諸条件あり。70 周年記念事業期間（R7～R8）は、幅広く交流を促進する観点から、年齢上限を削除。） 補助額：1 人 2,000 円、1 グループあたり上限 100,000 円				
⑨ シェアキッチン導入				所管	産業政策課
事業区分	新規	予算額	117,070 千円	対応する Village Action	4
概要	東海駅前というアイヴィルの好立地を最大限に活かし、シェアキッチン等を整備し、駅前の新たな賑わいを創出するとともに、起業・創業等を支援します。				
実施内容 ・ 予算根拠	●1 階の喫茶コーナー等を改修し、キッチン 2 室及び屋外にテラス席を設ける。 また、軒先にキッチンカーエリアを整備 ●運営については指定管理者制度を導入し、民間事業者のノウハウやコネクションを活用し管理 【予算根拠】 <工事請負費> 建築工事費：63,320,000 円（建築物と不可分な設備工事） 電気設備工事費：16,120,000 円 機械設備工事費：30,060,000 円 外構改修工事費：7,570,000 円				

ビジョン1 重点政策パッケージの全取組み（Village Action ごと）

Village Action1 こども・わかもののライフステージに応じた支援の実施			
施策・取組み名	区 分	予算額（千円）	所 管
保育料の無償化	拡 充	—	子育て支援課
在宅育児手当の拡充	拡 充	48,000	子育て支援課
こども・わかものの応援給付金の支給	新 規	279,051	学校教育課
わかもののまちの推進	拡 充	10,966	地域戦略課
新舟石川保育所の整備	新 規	6,200	子育て支援課
プレコンセプションケアの推進	新 規	352	健康増進課
認可外保育施設通所（園）への補助	継 続	3,072	子育て支援課
親子関係の形成支援	新 規	685	子育て支援課
保育士等の就労促進	継 続	25,072	子育て支援課
地域クラブの活動支援	新 規	7,357	生涯学習課
Village Action2 Uターンを促進するための継続的な関わりしろの創出とシビックプライドの醸成			
施策・取組み名	区 分	予算額（千円）	所 管
シティプロモーション・情報発信の推進	継 続	40,192	地域戦略課
Village Action3 転入を促進するための経済的誘導策の拡充と心地よい住環境確保支援			
施策・取組み名	区 分	予算額（千円）	所 管
移住・定住の促進等	拡 充	19,094	地域戦略課
空家等の解体・リフォームへの補助	継 続	5,400	都市政策課
Village Action4 最先端技術との連携や起業・創業などの支援			
施策・取組み名	区 分	予算額（千円）	所 管
シェアキッチンの導入	新 規	117,070	産業政策課



ビジョン2 （テーマ：「新たな基盤整備」）

新たなにぎわいを生み出す都市基盤のデザインとまちなみの整備

Village Action! ～村（行政）が行う施策・事業の方向性～

1. 国道の4車線化に伴う、村松・石神地区の新たな地区別計画の策定や規制の緩和
2. 人々の交流促進や利便性向上をめざすまちなかのリデザイン
3. コミュニティセンターの地域活動拠点化に向けた新たな整備
4. 新たなしくみや技術を取り入れた公共交通の再編



ビジョン2の実現に向けた「重点政策パッケージ」の主な取組み

① 村松地区活性化の推進				所管	政策推進課
事業区分	新規	予算額	10,956千円	対応するVillage Action	1
概要	国道245号の4車線化をはじめとしたインフラ整備及び村松地区周辺地域活性化計画に合わせて、阿漕ヶ浦周辺の面的整備を進めます。				
実施内容 ・ 予算根拠	●阿漕ヶ浦周辺を面的に整備する基本計画の策定 (阿漕ヶ浦周辺における現況整理・課題分析、住民の意向調査(アンケート)、阿漕ヶ浦周辺の整備方針の検討支援、庁内検討会の運営支援 等) 【予算根拠】 ＜委託料＞阿漕ヶ浦周辺整備基本計画策定業務委託：10,956,000円				
② コミュニティセンターのバリアフリー化の推進				所管	村民活動支援課
事業区分	新規	予算額	7,040千円	対応するVillage Action	3
概要	2階建てコミュニティセンターにおけるバリアフリー化を推進するため、石神・村松・白方コミュニティセンターにエレベーターを整備します。				
実施内容 ・ 予算根拠	●エレベーター設置工事の実施設計(石神コミセン・村松コミセン) 【予算根拠】 ＜委託料＞コミュニティセンター昇降機実施設計業務委託：7,040,000円 【スケジュール(予定)】 令和7年度…ELV実施設計業務委託(石神・村松) 令和8年度…ELV実施設計業務委託(白方)、ELV設置工事(石神・村松) 令和9年度…ELV設置工事(白方)				
③ AI配車システムを活用したデイサービス共同送迎の実施				所管	保険課
事業区分	新規	予算額	10,216千円	対応するVillage Action	4
概要	デイサービス利用者の送迎について、AI配車システムを活用し、タクシー事業者に委託することで、デイサービス事業者の負担軽減・人材確保、タクシー事業者の安定経営とアクティブシニア等を活用したドライバーの確保を目指し、最終的に地域の足の確保に資する取組みを進めます。				
実施内容 ・ 予算根拠	●共同送迎事業の実施主体調査 (システム導入調査検討業務) ●共同送迎事業実証・実装事業及び実証事業を受けた今後の検討 (システム利用及び運行サポート業務、システム実装効果検証業務 等) 【予算根拠】 ＜委託料＞デイサービス共同送迎委託料：10,216,000円				
④ 東海駅東口交通広場の再整備				所管	道路整備課
事業区分	新規	予算額	6,618千円	対応するVillage Action	2
概要	一般車乗降場所や駐車場の不足など現状の形態では利用しづらい状況であることを踏まえ、交通広場のレイアウトの再検討を行います。				
実施内容 ・ 予算根拠	●バスやタクシー等の交通事業者及び利用者からの意見や要望、安全性等を取り入れたレイアウトの再検討 【予算根拠】 ＜委託料＞東海駅東口交通広場再整備検討業務委託：6,618,000円				

ビジョン2 重点政策パッケージの全取組み（Village Action ごと）

Village Action1 国道の4車線化に伴う、村松・石神地区の新たな地区別計画の策定や規制の緩和			
施策・取組み名	区 分	予算額（千円）	所 管
村松地区活性化の推進	新 規	10,956	政策推進課
都市計画マスタープランの改定	新 規	8,041	都市政策課
Village Action2 人々の交流促進や利便性向上をめざすまちなかのリデザイン			
施策・取組み名	区 分	予算額（千円）	所 管
東海駅東口交通広場の再整備	新 規	6,618	道路整備課
歩道等の再整備	継 続	5,561	道路整備課
東海中央土地区画整理事業の推進	継 続	624,094	区画整理課
Village Action3 コミュニティセンターの地域活動拠点化に向けた新たな整備			
施策・取組み名	区 分	予算額（千円）	所 管
コミュニティセンターのバリアフリー化の推進	新 規	7,040	村民活動支援課
Village Action4 新たなしくみや技術を取り入れた公共交通の再編			
施策・取組み名	区 分	予算額（千円）	所 管
A I 配車システムを活用したデイスサービス共同送迎の実施	新 規	10,216	保険課
効率的なデマンド交通の運営	継 続	79,778	産業政策課

AI NORIKUN × KNOWROUTE



ビジョン3 （テーマ：「DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進」）

誰もがデジタル技術を活用し利便性を享受できるDXの推進

Village Action! ～村（行政）が行う施策・事業の方向性～

1. 高度化する情報化社会に対応するインフラ整備の促進
2. 行政サービスのデジタル化による村民の利便性向上
3. 役場来庁者の利便性と満足度を高める窓口・オフィス改革の実現
4. デジタルデバイド解消や地域コミュニティのデジタル化支援



ビジョン3の実現に向けた「重点政策パッケージ」の主な取組み

① 庁舎窓口・執務エリアの再整備				所管	地域戦略課
事業区分	新規	予算額	160,552 千円	対応する Village Action	3
概要	庁舎の利便性向上を図るため、庁舎(窓口・執務エリア)のリニューアルを令和7・8年度に実施します。				
実施内容 ・ 予算根拠	●総合窓口の設置など窓口エリアの改修 ●執務エリアの狭あい化解消や業務生産性向上を図る改修 【予算根拠（主なもの）】 <委託料> オフィス環境整備支援業務委託：3,575,000 円 オフィス移転業務委託：5,655,000 円 <工事請負費> オフィス環境整備工事（庁舎2・4階、増築棟1階）：35,200,000 円 <備品購入費> 窓口・執務エリア備品：95,550,000 円 【スケジュール】 R7年度：庁舎2・4階、増築棟1階 R8年度：庁舎1・3・5階				
② 行政サービスのデジタル化				所管	地域戦略課ほか
事業区分	拡充	予算額	43,475 千円	対応する Village Action	2
概要	住民サービスのデジタル化を推進し、オンライン手続きの拡充等に取り組みます。				
実施内容 ・ 予算根拠	●住民票交付などオンライン手続きの拡充 ●村 HP へ自動問合せ機能を装備（A I チャットボット） ●マイナンバーカードを利用した交付申請書自動作成の実施 ●都市計画情報デジタル化 【予算基礎】 <使用料> A I チャットボットクラウド使用料：1,188,000 円 オンライン決済システム使用料：14,000 円 <委託料> 都市計画情報デジタル化業務委託：42,273,000 円				

ビジョン3 重点政策パッケージの全取組み（Village Action ごと）

Village Action1 高度化する情報化社会に対応するインフラ整備の促進			
施策・取組み名	区 分	予算額（千円）	所 管
デジタルサイネージの設置及び屋外無線 LAN の整備検討	新 規	1,961	地域戦略課ほか
Village Action2 行政サービスのデジタル化による村民の利便性向上			
施策・取組み名	区 分	予算額（千円）	所 管
行政サービスのデジタル化	拡 充	43,475	地域戦略課ほか
Village Action3 役場来庁者の利便性と満足度を高める窓口・オフィス改革の実現			
施策・取組み名	区 分	予算額（千円）	所 管
庁舎窓口・執務エリアの再整備	新 規	160,552	地域戦略課
業務の効率化・しごとの仕方改革	継 続	8,374	地域戦略課
Village Action4 デジタルデバイド解消や地域コミュニティのデジタル化支援			
施策・取組み名	区 分	予算額（千円）	所 管
スマートフォンの活用支援	継 続	659	地域戦略課ほか



ビジョン4 （テーマ：「安全・安心の確保」）

多様性を基本とする防災対策と 心身ともに安心して過ごせるセーフティネットの構築

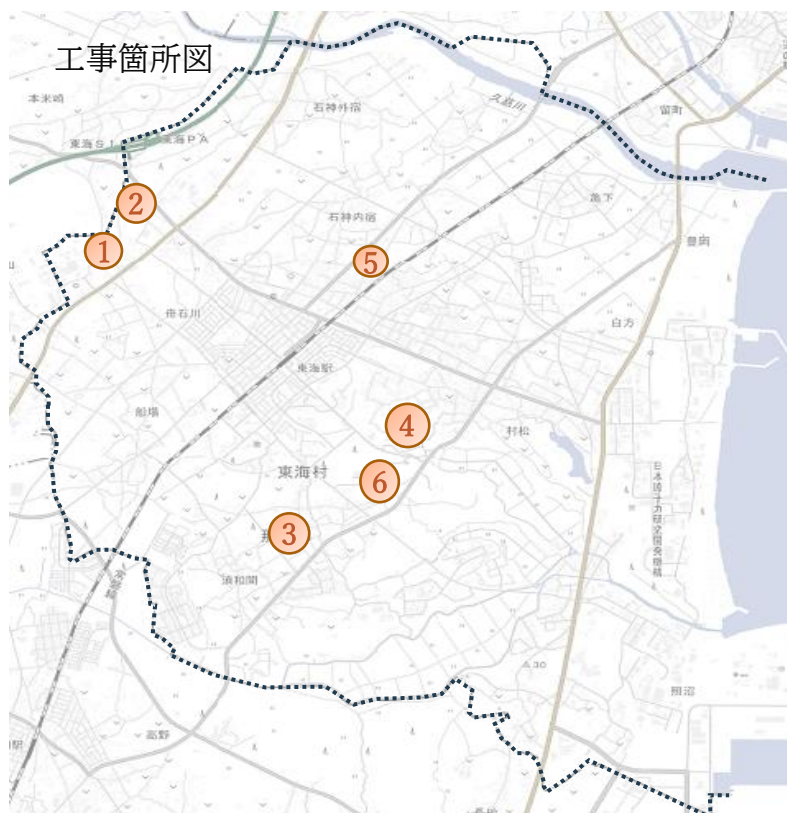
Village Action! ～村（行政）が行う施策・事業の方向性～

1. 環境変化に応じて常にアップデートする防災対策の推進
2. 多様な手段を活用した災害時情報伝達手法の確立
3. 「原子力発祥の地」としての原子力防災・教育・広報の実施
4. 一人ひとりが安心できる暮らしや居場所の確保と役割が持てる場の創出



ビジョン4の実現に向けた「重点政策パッケージ」の主な取組み

① 雨水浸水被害対策の推進				所管	建設部
事業区分	新規／拡充	予算額	463,761 千円	対応する Village Action	1
概要	台風やゲリラ豪雨等による浸水被害の軽減を図るため、村内各所において対策工事等を進めます。				
実施内容・ 予算根拠	●令和6年度から引き続き、短期的取組みと中長期的対策を合わせて実施 (工事箇所下图参照) 【予算根拠（主なもの）】 〔道路整備課〕 ・舟石川地内（①村道 2012 号線，②村道 2698 号線）雨水排水対策測量設計，村松地内押延地区（③村道 2326 号線）雨水排水対策測量設計 他：67,311 千円 〔区画整理課〕 ・1号根崎緑地調整池整備工事（2期工事）：106,000 千円…④ ・東海駅五反田線冠水センサー設置の検討 〔下水道課〕 ・住宅が密集する村道 1201 号線沿いの東海一丁目地内に，雨水を一時的に流入させる雨水貯留施設（地下貯留型）を新設：200,000 千円…⑤ ・東海中央土地区画整理事業の進捗に併せた絆北側2号調整池の計画的整備（第2期工事～）：50,000 千円 ・雨水集水ますの雨水の排出先として，既設の管きよに加え，地下浸透化の展開：40,000 千円（※下記と合算） ・主要な雨水排水路（東部・西部・北部・細浦）や調整池の維持管理（修繕，草木伐採，堆積土砂浚渫等）の実施による，雨水貯留・流下能力確保：40,000 千円（※上記と合算） ・使用廃止単独・合併処理浄化槽に宅内の雨水を一時貯留するために要する費用を補助する，浄化槽転換・雨水貯留槽再利用事業の普及促進：450 千円				



② 防災無線放送施設の更新				所管	防災原子力安全課
事業区分	拡 充	予算額	7,249 千円	対応する Village Action	2
概 要	災害時等の防災情報等の伝達手段について、デジタル化を含めた新たな伝達手法を検討し、通信環境の強化を図ります。				
実施内容 ・ 予算根拠	●防災行政無線放送設備工事に係る実施設計 【予算根拠】 <委託料> 防災行政無線放送設備実施設計業務委託：7,249,000 円 【スケジュール】 令和6年度…基本計画策定業務 令和7年度…実施設計 令和8～9年度…更新工事 令和10年度…運用開始 ※令和6年度は実施済。令和8年度以降は変更する場合あり。				
③ 住宅防犯対策への補助				所管	環境政策課
事業区分	新 規	予算額	3,000 千円	対応する Village Action	4
概 要	“闇バイト”による強盗被害や特殊詐欺被害等、手口が巧妙化・凶悪化した犯罪が増加しており、住民の不安が高まっていることから、安全・安心なまちづくりを推進するための補助制度を創設します。				
実施内容 ・ 予算根拠	●既存住宅の防犯対策等（センサーライト、カメラ付ドアホン、防犯カメラ等の購入設置）に対する補助 【予算根拠】 <補助金> 住宅防犯対策補助金：20,000 円（上限）×150 件 補助対象者：村内の戸建て住宅の所在地に住所を有する方 補助対象設備：センサーライト、カメラ付ドアホン、防犯機能付電話機、防犯カメラ 補 助 金 額：補助対象経費の 1/2（上限 20,000 円） ※10,000 円以上支払ったもの ※同一住宅につき対象設備毎に 1 回限り				
④ 自転車用ヘルメット購入の補助				所管	環境政策課
事業区分	新 規	予算額	200 千円	対応する Village Action	4
概 要	「道路交通法」の改正により自転車乗車時のヘルメット着用が努力義務化されたものの着用率が進んでいない状況を受け、自転車用ヘルメット購入費用に対する補助制度を創設します。				
実施内容 ・ 予算根拠	●自転車用ヘルメット購入費用に対する補助 【予算根拠】 <補助金> 自転車用ヘルメット購入補助金：2,000 円×100 件 補助対象者：村内に住所を有する方 補助対象物：安全基準に適合した新品のもの （中古品、オークション等は対象外） ※安全認証マーク（SG・JCF・CE・GS・CPSC）のいずれかがあるもの ※村が指定する事業協力店での購入のみ 補 助 金 額：2,000 円の定額補助（4,000 円以上が対象） ※補助は使用者 1 人につき 1 回、ヘルメット 1 個限り				

⑤ 校内フリースクールの拡充				所管	指導室
事業区分	拡 充	予算額	31,788 千円	対応する Village Action	4
概 要	生徒がより安心して学校で過ごせるよう、不登校生徒への支援拡充及び教育支援センターの機能強化を図ります。				
実施内容 ・ 予算根拠	●校内フリースクールを両中学校で毎日開室 ●生徒の利用目的に合わせた環境整備 【予算根拠（主なもの）】 <報酬> 心の居場所づくり推進相談員報酬：18,935,000 円（期末・勤勉手当除く） <備品購入> 校内フリースクール事務什器等備品：500,000 円				
⑥ 子育て世帯等への訪問支援				所管	子育て支援課
事業区分	新 規	予算額	695 千円	対応する Village Action	4
概 要	家事や育児等に不安や負担を抱える子育て家庭や妊産婦、ヤングケアラー等がいる家庭に対し、訪問支援、相談を実施します。				
実施内容 ・ 予算根拠	●介護事業所の訪問支援員による訪問支援の実施 家事（食事の準備及び片付け 等） 育児（調乳準備及び片付け 等） 相談（子育て等に関する不安や悩みの傾聴、相談、助言 等） 【予算根拠】 <講師謝礼> 訪問するヘルパーへの講習に対する講師謝礼：47,000 円 (講習を4回想定) <委託料> 子育て世帯訪問支援事業業務委託：648,000 円 (村内に住所を有する、乳幼児、児童及び養育者または妊婦が対象)				

ビジョン4 重点政策パッケージの全取組み（Village Action ごと）

Village Action1 環境変化に応じて常にアップデートする防災対策の推進			
施策・取組み名	区 分	予算額（千円）	所 管
雨水浸水被害対策の推進	新規/拡充	463,761	建設部
消防団活動の推進	拡 充	16,527	防災原子力安全課
消防団管轄エリアの再整備	新 規	—	防災原子力安全課
Village Action2 多様な手段を活用した災害時情報伝達手法の確立			
施策・取組み名	区 分	予算額（千円）	所 管
防災無線放送施設の更新	拡 充	7,249	防災原子力安全課
Village Action3 「原子力発祥の地」としての原子力防災・教育・広報の実施			
施策・取組み名	区 分	予算額（千円）	所 管
原子力防災に関する広報の推進	継 続	3,570	防災原子力安全課
Village Action4 一人ひとりが安心できる暮らしや居場所の確保と役割が持てる場の創出			
施策・取組み名	区 分	予算額（千円）	所 管
住宅防犯対策への補助	新 規	3,000	環境政策課
自転車用ヘルメット購入の補助	新 規	200	環境政策課
重層的支援体制の強化	継 続	各課予算	地域福祉課/総合相談支援課/子育て支援課ほか
子育て世帯等への訪問支援	新 規	695	子育て支援課
校内フリースクールの拡充	拡 充	31,788	指導室



重点政策パッケージと「両輪」で進める、各種分野別計画の重点的取組み

各種分野別計画に基づく事業・取組みのうち、特に推進するものは以下のとおりです。

① シティプロモーション・情報発信の推進				所管	地域戦略課
事業区分	継続	予算額	40,192 千円	計画名	東海村シティプロモーション指針
概要	シティプロモーションを「ひとづくり」の仕組み、地域に関わろうとする人「地域（まち）に真剣（マジ）になる人を増やす」仕組みとして、まちづくりに関わる・想いを共有する「場づくり」と、共感が生まれ・想いを伝える「情報発信」を柱に、ひとづくり・つながりづくりの好循環を創り出します。				
実施内容 ・ 予算根拠	●住民・企業ワークショップ、職員研修の実施 ●行動変容を促すための多チャンネルによる情報発信の充実化 (広報とうかいへの特集記事掲載、ホームページ運用、SNS の活用、ケーブルテレビ JWAY との連携) ●住民とまちづくりを結びつける多様な関わりしろの創出 (東海村つながるプロジェクト、場づくりスクール TAKE!, スマホクリエイターズ Lab.) ●ウォークアブルなまちづくりプロジェクトの展開 ●シティプロモーション推進事業 【予算根拠（主なもの）】 <報奨金>シティプロモーション推進ワークショップ参加者謝礼：120,000 円 (2,000 円×30 人×2 回) <委託料>シティプロモーション推進支援業務委託：886,000 円 (ワークショップコーディネート 等) つながるプロジェクト推進業務委託：4,356,000 円 (スマホクリエイターズ Lab 運営, つながるトーク運営 等)				
② 食育のさらなる推進				所管	健康増進課
事業区分	継続	予算額	1,416 千円	計画名	第3次東海村健康づくり計画
概要	塩分摂取量の減少や、望ましい食習慣の定着をめざすため、講座の開催や啓発活動を行います。				
実施内容 ・ 予算根拠	●親子の食育教室、地域への出前講座 ●ベジチェック（皮膚カロテノイド量の測定機器）を用いた啓発活動 【予算根拠（主なもの）】 <報奨金>ベジチェック体験会管理栄養士等謝礼：318,000 円 <消耗品>減塩・野菜啓発に係る消耗品：478,000 円 (調理実習材料, リーフレット等) <賃借料>ベジチェック賃借料：262,000 円				
③ 带状疱疹ワクチンの接種費用助成				所管	健康増進課
事業区分	新規	予算額	8,064 千円	計画名	第3次東海村健康づくり計画
概要	令和7年4月から定期接種（65 歳の者）として実施される带状疱疹ワクチンの接種について、定期接種の対象とならない方に対しても補助することで、経済的負担を軽減し、重症化を予防します。				
実施内容 ・ 予算根拠	●带状疱疹ワクチンの定期接種の対象とならない者に対し助成金を交付 【予算根拠】 <扶助費>带状疱疹ワクチン接種費用助成金：8,064,000 円 対象者：65 歳以上の者のうち定期接種の対象とならない者及び 50～64 歳の者 想定人数：生ワクチン 96 人、不活化ワクチン 384 人 助成額：生ワクチン 4,000 円×1 回、不活化ワクチン 10,000 円×2 回				

④ 「産業振興ビジョン」に基づく新たな施策の展開				所管	産業政策課
事業区分	新規	予算額	84,439 千円	計画名	東海村産業振興ビジョン
概要	令和6年度に策定した「東海村産業振興ビジョン」に基づき、具体的な支援策の立案や、新たな枠組みの構築に向けた取組みを行います。				
実施内容 ・ 予算根拠	●旧NTT跡地面的整備基本計画の策定 令和5年9月に立地したエマルションフローテクノロジーズ社以降の企業誘致に備えた基盤整備を行う。令和7年度は与条件の整理や庁内・関係機関との調整を行い基本計画を作成 ●スタートアップ支援施策基本構想の策定 研究機関、教育機関等と、人材の育成・集積やスタートアップ企業の誘致・支援などを具体化・設計する「（仮称）次世代エネルギーセントラルハブ」を立ち上げるため、基本構想を作成 ●新産業創造研究会運営体制の整備 村内中小企業の受注拡大を図るため、「（仮称）新産業創造研究会」を設立する。基幹産業も含めた企業間交流を促進する枠組みを作るため、運営体制詳細設計を作成 【予算根拠】 <委託料>旧NTT跡地面的整備基本計画策定業務委託：4,909,000 円 スタートアップ支援施策基本構想策定業務委託：44,000,000 円 新産業創造研究会運営体制整備業務委託：35,530,000 円				
⑤ 東海村農業振興計画の改定				所管	農業政策課
事業区分	新規	予算額	6,695 千円	計画名	東海村農業振興計画
概要	農業振興の基本的計画である「東海村農業振興計画」の改定に向け、進行管理委員会を開催し、現行計画の分析や進捗評価等を行います。				
実施内容 ・ 予算根拠	●「農業振興計画進行管理委員会」の開催、現行計画の分析、進捗の評価 等 【予算根拠（主なもの）】 <報奨金>農業振興計画進行管理委員会委員謝礼：200,000 円（5 回開催想定） <委託料>東海村農業振興計画改定支援業務委託：5,995,000 円 （農業者及び消費者へのアンケート調査の実施、結果取りまとめ、10 年前との比較・分析・考察の作成。現行計画の事業進捗等に関する第三者意見等の作成）				
⑥ 資源循環モデルの推進（ほしいも残渣活用の定着化）				所管	農業政策課
事業区分	新規	予算額	3,000 千円	計画名	東海村農業振興計画
概要	ほしいもの製造工程で発生する未利用部分の有効活用を図るための補助金を交付し、資源循環モデルとなり得る新たな取組み等を推進します。				
実施内容 ・ 予算根拠	●ほしいもの製造工程で発生する未利用部分の有効活用を図るための補助金を交付 【予算根拠】 <補助金>ほしいも残渣活用定着化補助金：3,000,000 円（1,500,000 円×2 件） 補助対象：村内のほしいも生産者（法人含む）等で、ほしいも残渣の再資源化に意欲的であり、計画的な取組みを行うもの。 補助金額：ほしいもの製造工程で発生するほしいも残渣を、地域の農業者から集荷し、再資源化し、資源循環モデルを形成していく際に掛かる初期費用や継続に必要な経費の一部（経費の1/2、上限1,500,000 円）				

⑦ 図書館開館 40 周年イベントの実施				所管	図書館
事業区分	新規	予算額	765 千円	計画名	第4次東海村子ども読書活動推進計画
概要	令和6年度に策定した「第4次東海村子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもの読書を推進します。令和7年度は図書館開館40周年の節目となることから、各種イベントを開催します。				
実施内容 ・ 予算根拠	●図書館開館40年の節目とした各種イベント（記念おはなし会、民話再生の会の民話DVDの上映会 等）開催 【予算根拠（主なもの）】 <消耗品> 40周年記念イベント材料、お話し会所望品 等：500,000 円 <備品購入> おはなし会コーナー拡充備品：184,000 円				
⑧ 公共施設の包括管理				所管	財政経営課
事業区分	新規	予算額	193,667 千円	計画名	東海村公共施設等総合管理計画
概要	公共施設を効率的・安定的に管理するため、民間事業者による公共施設の包括的管理手法を導入します。				
実施内容 ・ 予算根拠	●業務内容 ・各種保守点検 ・警備、清掃、除草（定期分） ・130万円未満の小規模工事等 ・その他、定期巡回や簡易修繕、中長期修繕計画策定、施設データの整理、等 ●実施期間：令和7年度から令和11年度（債務負担行為設定） ●対象施設数：20 施設 【予算根拠】 <委託料> 公共施設包括管理業務委託：193,667,000 円				

村発足 70 周年記念事業

本村は、令和 7 年 3 月 31 日に村発足 70 周年を迎えます。

令和 7 年度を 70 周年記念事業の「メインイヤー」として位置づけ、以下の取組みを行います。

① 記念式典の開催		所管	政策推進課	予算額	20,922 千円
概要	村発足 70 周年の節目の年を、村民の皆様と喜び合い、祝うとともに、村に対して一定の功績を残された方を表彰するため、記念式典等を開催します。				
具体的取組み	【記念式典前夜祭】令和 7 年 7 月 5 日（土）開催 ●村ゆかりのアーティストによる、プロジェクションマッピングとクラシック音楽のコラボ記念コンサート ●記念マルシェと高校生が創る音楽フェス 【記念式典】令和 7 年 7 月 6 日（日）開催 ●村発足 70 周年記念式典（中学生が運営に協力） ●村発足 70 周年記念特別表彰				
② 記念事業の実施		所管	政策推進課	予算額	11,145 千円
概要	多くの村民の記憶に残り、郷土への誇り・愛着の醸成、村の魅力の発見や再発見につながる各種事業を実施します。				
具体的取組み	●公開テレビ番組の招致 ●記念フォトコンテストの開催 ●記念切手の発行 ●記念誌の発行準備（発行は全事業終了の令和 8 年度を予定） 他				
③ 関連事業（冠事業）の実施		所管	各 課	予算額	100,359 千円
概要	村発足 70 周年記念を村全体で盛り上げていくため、各種関連事業（冠事業）を実施します。				
具体的取組み	【主なもの】 ※事業一覧は次ページ掲載。内容は現時点の予定 ●東海まつり花火大会の拡充 久慈川河川敷にて 7,000 発の花火を打ち上げ（秋開催予定） ●プレミアム付商品券の発行 村内店舗で使用できる商品券（販売価格 5,000 円で 8,000 円分使用可能）を 10,000 セット発行 ●東海村発足 70 周年記念企画公募事業補助金（令和 6 年度から継続） 村の魅力づくりやにぎわいづくり、子ども達の郷土愛の醸成などを目的に村民が主体的に取り組む事業に対し、補助金を交付（1 事業あたり上限 100 万円） ●ホッケーのまち推進事業／ホッケーフェスティバル ホッケーの認知度向上と体験につなげるため、村内小学校にネオホッケー用具を配布。さらに PR するイベントを開催 ●村発足 70 周年を学校給食でお祝いしよう♪ 70 周年記念ロゴマークを使った給食メニューを月 1 回提供（例：のり包装へのロゴ印字、パン包装にロゴシール貼付、コロッケにロゴ印字、70 周年記念デザート） ●TOKAI-MURA タイムトラベル～秘宝を探せ！とうかいまるごと宝探し～（仮題） 村内各地を歩きながら行う謎解きゲーム。村の各地に出向くことで多くの人に村の魅力を伝える。				

【70 周年記念関連事業（冠事業）一覧】

No.	取組み・イベント名称	予算額（千円）※	所 管
1	いいムラをつくろう同窓会開催支援補助金	1,000	地域戦略課
2	東海村発足 70 周年記念企画公募事業補助金	5,000	村民活動支援課
3	「東海村高齢者クラブ連合会秋の親善スポーツ大会」 70 周年記念参加賞作成	400	地域福祉課 (東海村高齢者クラブ連合会)
4	「第 47 回東海まつり」花火大会	33,330	産業政策課
5	「第 10 回大空マルシェ」有名アーティスト出演	2,000	産業政策課
6	イモゾーファミリー被り物制作	99	産業政策課
7	東海村商工会 村発足 70 周年記念プレミアム付商品券の発行	41,500	産業政策課 (東海村商工会)
8	「おいでよ！みんなのクロマツ広場」整備事業～村松晴嵐「クロマツ林」リジェネプロジェクト“セカンドステージ”～	0	農業政策課
9	村発足 70 周年を学校給食でお祝いしよう♪	2,661	学校教育課
10	とうかい子どもキャンパス「るるぶ東海村出版体験プログラム」	2,310	生涯学習課
11	基本展示・特別展示事業「70 周年特別企画 TOKAI-MURA タイムトラベル～秘宝を探せ！とうかいまるごと宝探し～」(仮題)	5,740	生涯学習課
12	ホッケーのまちとうかい推進事業	1,851	生涯学習課
13	ホッケーフェスティバル(仮称)	1,550	生涯学習課 (文化スポーツ振興財団)
14	「第 55 回東海村総合スポーツ大会」70 周年記念参加賞作成	2,200	生涯学習課 (文化スポーツ振興財団)
15	劇団とみかる 東海村オリジナルミュージカル公演『海を呑んだ長治郎』	718	生涯学習課 (文化スポーツ振興財団)
16	「東海村文化祭 2025 村発足 70 周年記念イベント」における作品制作・展示・発表	0	生涯学習課 (文化スポーツ振興財団)

※予算額は、既存の取組み・イベントの場合、70 周年記念として拡充する部分の費用を示しています。



(3) 主な休廃止事業

令和6年度末から令和7年度における主な休廃止事業は以下のとおりです。

① 住宅用環境配慮型設備設置費補助事業（雨水貯留タンク）		所管	環境政策課		
		区分	廃止	時期	令和7年度末
休廃止の理由	当該補助事業は、雨水貯留タンク、太陽光発電システム及び蓄電システム設置にかかる補助金を交付しているが、雨水貯留タンクの需要は低いことから補助対象メニューから除外し、住民ニーズの高い太陽光発電システム及び蓄電システム設置にかかる補助については引き続き継続する。				
代替え措置等	なし				
② 生ごみ処理機購入設置補助金		所管	環境政策課		
		区分	廃止	時期	令和7年度末
休廃止の理由	平成11年度より当該事業を実施し、26年が経過した。電気式生ごみ処理機については、近年、容量が小さく廉価なものが主流となり購入しやすくなったことに加え、コンポストについては経年劣化による買い直しの申請も見られ、おおよその需要は満たしていることから廃止とする。				
代替え措置等	なし				
③ 緑化推進事業（緑化木配布）		所管	環境政策課		
		区分	廃止	時期	令和7年度末
休廃止の理由	結婚・出産・新築された方を対象に、記念樹として苗木を配布しているが、対象件数に対し申請率は10%代に留まっている。また、対象者が限定的であることから代替え措置を講じたうえで廃止とする。				
代替え措置等	対象者を限定しないイベント等での普及啓発の実施により、住宅における緑化を推進していく。				
④ 緑化推進事業（生垣設置費補助金）		所管	環境政策課		
		区分	廃止	時期	令和7年度末
休廃止の理由	平成4年度より当該事業を実施し、33年が経過するが、ライフスタイルの変化に伴い、設置後に管理の手間が生じる「生垣」に対する住民ニーズが低下し、直近5年間の平均申請件数は4.6件/年となっていることから代替え措置を講じたうえで廃止とする。				
代替え措置等	対象者を限定しないイベント等での普及啓発の実施により、住宅における緑化を推進していく。				
⑤ 地域住民主体型訪問サービス事業		所管	地域福祉課		
		区分	休止	時期	令和6年度末
休廃止の理由	利用実績がなく、同様のサービスを提供する制度や団体等があるため。（「第9期高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の計画期間中（令和8年度まで）に継続又は廃止について決定する。）				
代替え措置等	訪問型サービス事業（介護保険）…指定基準型訪問介護サービス				

⑥ 産前・産後ヘルプサポート事業	所管	健康増進課		
	区分	廃止	時期	令和6年度末
	休廃止の理由	令和7年度より子育て支援課にて開始予定の訪問支援事業の対象者に妊産婦を追加し、当該事業が新規事業内に包含されるため。		
	代替え措置等	東海村子育て世帯訪問支援事業		
⑦ (仮称) 東海村緊急保育所整備事業	所管	子育て支援課		
	区分	廃止	時期	令和6年度末
	休廃止の理由	事業終了のため。		
	代替え措置等	なし		
⑧ 保育施設等整備事業費補助事業	所管	子育て支援課		
	区分	廃止	時期	令和6年度末
	休廃止の理由	事業終了のため。		
	代替え措置等	なし		
⑨ 石神幼稚園運営事業	所管	子育て支援課		
	区分	廃止	時期	令和7年度末
	休廃止の理由	村立幼稚園再編のため。		
	代替え措置等	村松幼稚園へ統合		
⑩ なかよしクラブ運営事業	所管	子育て支援課		
	区分	廃止	時期	令和7年度末
	休廃止の理由	村立幼稚園再編のため。		
	代替え措置等	村松幼稚園へ統合		
⑪ 農産物価格安定対策事業協議会運営費補助事業	所管	農業政策課		
	区分	廃止	時期	令和6年度末
	休廃止の理由	補助金交付団体である「東海村農産物価格安定対策協議会」が令和6年8月22日に開催した総会において解散することが議決され、補助金交付の必要がなくなったため。		
	代替え措置等	なし		

※休廃止事業については、周知期間等を勘案し、令和6年度末～7年度末を期間としています。

また、第6次総合計画下の表記を踏襲し、「〇〇事業」として表示しています。

6. 大規模建設事業の計画的な実施

公共施設の長寿命化や生活基盤となるインフラの維持のため、緊急度や重要度等を考慮しつつ、年度間の財政負担を平準化しながら、計画的に建設・土木工事を実施します。

【主な大規模建設事業の整備計画表】

(単位：千円)

区分	施設名	令和7年度	当初 予算額	令和8年度 (予定)	概算 事業費	令和9年度 (予定)	概算 事業費
福祉施設	総合福祉センター	中央監視制御装置更新(2期)	106,846	電気設備等更新	250,510	—	—
		太陽光発電設備等整備	178,800	—	—	—	—
教育施設	学校教育関係	外装改修(第2期)(石神小)	169,800	屋内運動場内外装改修・空調設置(1期)(南中)	150,000	屋内運動場内外装改修・空調設置(2期)(南中)	150,000
		内装改修(第6期)(村松小)	51,910	内装改修(第7期)(村松小)	49,500	内装改修(第8期)(村松小)	49,500
	生涯学習関係	駐車場整備(第2期)(文化センター等)	283,000	—	—	—	—
		照明器具更新(図書館)	127,270	—	—	—	—
		機械設備更新(スィミングプラザ)	70,110	空調・換気設備設置(総合体育館)	未定	—	—
	道路・橋梁・公園等	阿漕ヶ浦公園・周辺整備	220,879	—	—	—	—
道路・橋梁・公園等	公園	—	—	整備(中央1号公園)	30,000	—	—
	橋梁・歩道橋	南川根橋修繕	101,721	二本松橋修繕	80,000	長堀歩道橋修繕	54,000
	生活道路	舗装補修	55,952	舗装補修	55,952	舗装補修	55,952
	中央雨水幹線	調整池等整備	106,000	調整池等整備	340,300	幹線・枝線整備	96,000
	浄水場・配水場	配水場非常用発電機等更新	268,000	—	—	—	—
上下水道	下水道整備	管路整備, マンホール更生, 耐震化 等	433,000	管路整備, マンホール更生, 耐震化 等	459,000	管路整備, マンホール更生, 耐震化 等	446,000
	清掃センター	電気設備改修	204,830	機械設備改修	28,000	シャッター等改修	41,000
その他施設	役場庁舎	雨水貯留施設設計	9,450	中庭改修	173,800	駐車場改修工事(第1期)	225,000
	コミュニティセンター	内装改修(舟石川)	169,460	E V設置(村松・石神)	168,300	E V設置(白方)	91,300

※令和8年度以降の事業については、見直す場合があります。

【作成・問い合わせ】

東海村 総合戦略部 政策推進課 計画調整担当

電話：029-282-1711（内線 1306）

MAIL:seisaku@vill.tokai.ibaraki.jp